

# 好きなまちで 仕事をつくる

全国の経営者とインターン生との、熱い挑戦の記録



HOKKAIDO  
北海道



MIYAGI  
宮城



ISHIKAWA  
石川



KANAGAWA  
神奈川県



GIFU  
岐阜



HYOGO  
兵庫



FUKUOKA  
福岡

地域若者チャレンジ大賞 2016

## 6 関西ブロック 兵庫県尼崎市

地域の子どもたちの成長を応援！

学び・育ちのために、お掃除ができること。

2  
審査員特別賞



尼崎は、子育て環境の未整備、地域内格差等の課題を抱え、子どもたちが学び・育ち・活躍するサイクルが生まれにくい構造の地域。栄水化学は、お掃除を「子どもの成長を促進する付加価値を秘めたもの」と捉え、お掃除×習慣教育を通して尼崎の子どもたちの成長を応援しようという想いから「エコピカはかせのおそうじ塾」をスタートさせました。



松本 久晃  
株式会社栄水化学  
代表取締役社長

おそうじは、子どもの教育への貢献などの付加価値や可能性を秘めたものと捉えています。さらに、おそうじによるしつけや習慣教育を通して、地域ぐるみで尼崎の子どもたちの成長を応援しようという想いから「エコピカはかせのおそうじ塾」を実施していました。

企業の挑戦

若者の挑戦

学校での実態調査から見てきたそうじの現状に対し、「楽しみながら真剣に取り組むことで、そうじの大切さを伝えたい」という想いが生まれました。そこから「エコピカはかせのおそうじ塾」の企画や、正しいそうじの方法を学び実践できる「おそうじBOOK」の制作も行いました。



大塚 颯生  
和歌山大学・3年

若者が企業に与えた影響

1. 子どもの発達段階に応じたカリキュラムと、今後塾を展開する上での土台をつくった！
2. イベント「尼崎ばーちー」は大盛況、塾の活動が多くの地域の方々にも知れ渡るきっかけに！
3. 活動を通して地域課題を再認識することで、塾を「地域の寺子屋事業」にする構想が確立！

今後の展開

今回の「エコピカはかせのおそうじ塾」が、習慣教育を養うための地域密着の塾「尼っこ次世代育成塾」へ繋がりました。また今回の取り組みによって、尼崎の課題解決に対して企業がチャレンジするという動きが生まれ、栄水化学をはじめとする企業やインターン生同士が、ともに学び合い、交流し、企業としての発展と、その結果としてのまちの課題解決や活性化を図る動きのスタートを切ることができました。

コーディネート団体

大塚君のひたむきな姿勢、「失敗してもいい、それを成長の糧に喜んでほしい」と支えてくれた松本社長、そして生まれたおそうじ塾カリキュラム。この縁は、自社だけではなく地域を変える大きな一歩となりました。

小澤 香菜  
NPO法人JAE

